



大学教育における生成AIの活用

中国での生成AI利用状況調査

(代表：産業マネジメント学科 折戸洋子)

目的：中国での生成AIに対する意識や受容姿勢、またリスクに対する認識、学生への教育効果の発揮、適切な生成AIの活用方法を調査

中国研修・調査

日程：2025年9月21日（日）～25日（木） 参加者：社会共創学部の教員4名 学生12名
研修・調査先：中国の寧波工程学院経済・管理学院、現地物流企業 など

インタビュー調査項目

- ・ 利用する生成AIの種類
- ・ 生成AIの利用目的
- ・ 利用における不安、不便さ
- ・ リスクへの対応状況
- ・ 国による違い など



「今回の交流を通して、寧波工程学院の学生たちの姿勢に触れ、私自身ももっと勉強に力を入れなければならないと強く感じた。」（3回生 Aさん）

「国籍は違えど、大学で学ぶ学生一個人としてお互いを尊重しリスペクトし合いながらコミュニケーションを図ることができた。精力的な学修姿勢に大変刺激を受け、自身の取り組みを律しようと考えさせられた。」（3回生 Mさん）



Acknowledgement：研修にご協力いただいた寧波工程学院大学、企業の皆様に厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。